

## 次世代環境教育カリキュラムの作成とつくば市立小中学校における試行実践

次世代環境教育ワーキンググループ  
(筑波大学)

将来世代に大きな負の影響を及ぼしかねない地球温暖化を抑制するためには、温室効果の主因となる二酸化炭素を出しにくい社会へ移行してゆく必要がありますが、そこでは代替エネルギーなどのハード面での技術革新だけでなく、消費行動やライフスタイルなどソフト面での変革も重要です。すなわち、次世代を担う児童・生徒が、**地球環境の変化に関与していることの自覚と責任を持って望ましい社会を創り上げるためのアクションを起こす**ことができるような、新しい環境教育が求められます。

筑波大学内外の有志で構成される本ワーキンググループ（表1）では、『つくば環境スタイル行動計画』の4つの柱の一つに位置づけられている環境教育施策の一環として、次世代向け・次世代型の環境教育カリキュラムを作成しました。単元計画案（表2）は各学年における個々の単元が全体として調和的・有機的に結びつくようにデザインされており、その中核となるコア単元とそれを取り巻く多様なサテライト単元の2種類で構成されています。計画案の作成に当たっては、教育委員会の協力を得てつくば市立小中学校における環境教育実践動向調査を行い、既存の取り組みも積極的に取り入れました。

平成22年度は、吾妻中・高崎中・谷田部中・吾妻小・二の宮小・谷田部小の6校で試行実践を展開しており、筑波大学ほか農研機構・農村工学研究所や国立環境研究所からゲストティーチャー（これまでにのべ9名）を派遣した出前授業などを実施しています。こうした試行実践結果を踏まえて単元計画案の改訂や指導案・副教材の充実を図り、来年度はさらに多くの学校での拡大適用を予定しています。

表1 ワーキンググループメンバー

氏名	所属
石黒 正美	つくば市教育委員会
板橋 夏樹	谷田部中学校
岩本 浩二	筑波大学（企画室）
上野 健一	筑波大学（地球環境科学）
内海 真生	筑波大学（生命産業科学）
岡村 泰斗	筑波大学（コーチング学）
小川 達巳	学びの広場
唐木 清志	筑波大学（教育学）
小林 義明	高崎中学校
酒井 和宏	谷田部小学校
谷口 綾子	筑波大学（リスク工学）
根本 智	吾妻小学校
橋本 剛	筑波大学（芸術）
林 陽生	筑波大学（持続環境学）
前野 哲博	筑波大学（疾患制御医学）
森本 健弘	筑波大学（地球環境科学）
八木 知則	吾妻中学校
* 山中 勤	筑波大学（地球環境科学）
渡部 哲	二の宮小学校

※ 五十音順 \*幹事

表2 単元計画案（Ver. 2）

学校種・学年	単元名	推奨教科等
小学校・1～3年	自然の中で遊ぼう！	生活／総合
小学校・3年	探検！われらの街	総合／社会
小学校・3～6年	探検！われらの街 パート2	総合／社会
小学校・3～4年	自然の力で電気をつくろう！	総合／理科
小学校・4年	ゴミを減らそう！	総合／社会
小学校・4年	わが街 ゴミ調査隊！	総合
小学校・4～5年	つくば市も温暖化？	総合／特別活動
小学校・4～5年	プロジェクトWET『水の旅』	総合／社会／理科
小学校・4～6年	エネルギーについて考えよう！	総合／家庭
小学校・5年	水とともに生きる	総合
小学校・5～6年	環境を考えた調理をしよう！	総合／家庭
小学校・6年	ストップ！地球温暖化	総合／理科
小学校・6年	未来のつくばをデザインしよう！	総合
中学校・1年	環境問題を見つめなおそう	総合
中学校・1～2年	未来に残したい『つくば環境遺産』	総合
中学校・2年	環境問題を克服する人類の英知	総合
中学校・2～3年	つくば環境サイエンスZERO	総合
中学校・3年	私たちが守る地球の未来	総合

※ ■ コア単元、□ サテライト単元

補足情報

HP <http://jkk.suiri.tsukuba.ac.jp/> 教師向けHP <http://jkk.suiri.tsukuba.ac.jp/teachers/>